

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	はしご車訓練時、リフトが下降中に自己確保ロープが突起部分に引っかかり、リフトが停止した事例
3. 体験した事例の中心的要素	はしご車リフト操作訓練時、隊員2名を乗せたリフトが下降中に、左側に搭乗した隊員の自己確保ロープが梯子の突起部分に引っかかり、リフトワイヤーにたるみが発生したため、カム式ブレーキが作動してリフトが停止した。
4. 体験した事例の原因・理由	自己確保ロープの状況を確認せずにリフト下降操作を開始したため、リフト外に出ていた自己確保ロープが梯子1連目最上段にある突起部分に引っかかり、自己確保ロープが解除できなくなりました。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。(誤った手順を取った等)
------------------	---------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成31年2月18日 午後4時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外: 訓練場
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	墜落・転落、(機器等)巻き込まれ、はさまれ
7. 事例体験時の活動	演習訓練、[救助(通常時)]
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	高所救助訓練
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[29]歳、勤続年数[5]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[37]歳、勤続年数[15]年、現場経験年数[1] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[25]歳、勤続年数[3]年、現場経験年数[1] 年、階級[消防士] 同様の活動 [初めて]、任務 [機関員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	当事者D 年齢[30]歳、勤続[8]年、現場経験[1]年、階級[消防士長]、同様の活動:1年に数度、任務

.....

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者B	リフトに搭乗して自己確保設定。	リフト右側搭乗隊員
経過2	当事者A	リフトに搭乗して自己確保設定。	リフト左側搭乗隊員
経過3	当事者C	リフト降下操作。	機関員
経過4	当事者D	ドラムワイヤーのたるみを発見して伝達。	機関員補助
経過5	当事者C	緊急停止操作。	機関員
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

資機材の機能が適切だった 後方からの監視の目が行き届いていた たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	はい
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭い場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が濡れたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

はしご車リフタ事故

